

技術管理者		町 長	副町長	課 長	課長補佐	係 長	課 員

令和 7 年度 城里町水道事業
老朽管更新工事(上古内地区)1工区

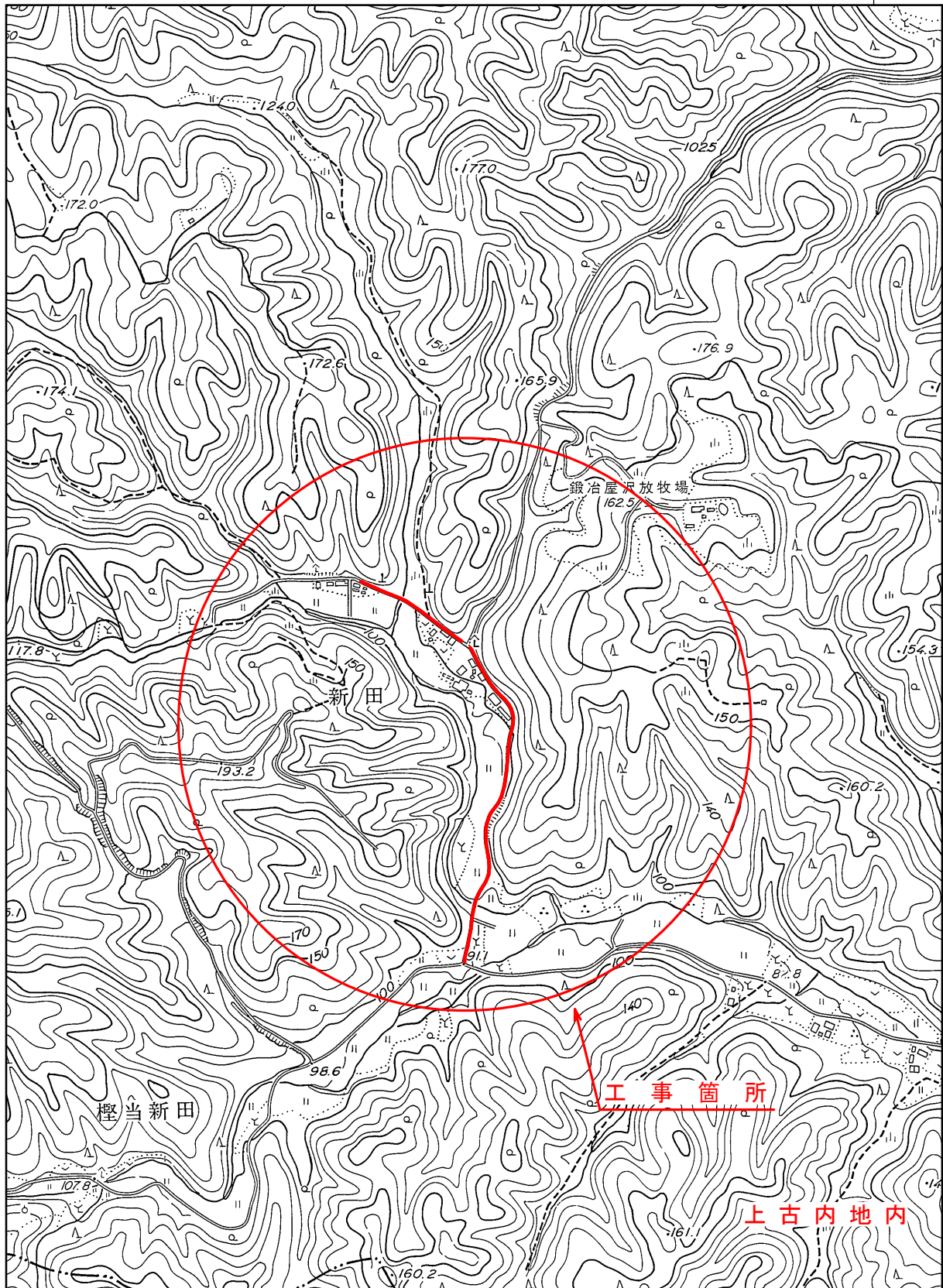
実 施 設 計 書

茨城県東茨城郡城里町

位置図 S=1/10,000

令和7年度

城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内地区) 1工区



施 工 場 所	線 市 (町) 地 先 東茨城 城里 大字 上古内 川 (郡) 村 (地 内)																						
施 工 方 法	請 負 直 営 用 地 委 託				起 工 年 月 日			令 和 年 月 日															
施 工 期 間	自 令 和 年 月 日 から 至 令 和 8 年 3 月 3 0 日 まで				完 成 年 月 日			令 和 年 月 日															
延 期 ・ 中 止	自 令 和 年 月 日 から 至 令 和 年 月 日 から				履 行 期 限			令 和 年 月 日															
請 負 人	住 所 名 称																						
設計概要	(老朽管更新工事) 町道0222号線 配水管布設替工事 PE φ 50 L=578. 2m 水管橋布設替工事 SUS φ 50 L= 9. 1m 町道3282号線 配水管布設替工事 PE φ 50 L=228. 7m 給水管移設工事 給水管 N= 3. 0箇所																						
起 工 理 由	----- ----- ----- -----																						
費 用	起 工			第 1 回 変 更			第 2 回 変 更			増 △ 減													
起 工 額																							
請 負 に 付 する 額 又 は 請 負																							
工 事 価 格																							
測 量 試 験 費 又 は 工 事 雑 費																							
用地 及 び 補 償 費																							
消 費 税 相 当 額																							
請 負 決 定 額																							
変更工事価格算定基準変更工事価格 = 変更積算工事価格 × 請負比率 $\left(\frac{\text{起 工 時 の 請 負 決 定 額}}{\text{起 工 時 の 請 負 に 対 する 額}} \right)$ <table><tr><td>変 更 積 算 工 事 価 格</td><td>×</td><td>請 負 比 率</td><td>=</td><td>変 更 工 事 価 格</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>														変 更 積 算 工 事 価 格	×	請 負 比 率	=	変 更 工 事 価 格					
変 更 積 算 工 事 価 格	×	請 負 比 率	=	変 更 工 事 価 格																			

総 工 事 設 計 書

工 事 概 要

- ## 1. 設計図面との対象番号

- ### ① 一般平面図

- ② 工種別構造区

- ## 2. 工事計画概要

工 事 費

一金 四也

[illegible]

[illegible][illegible][illegible]

(布設)

町道0222号線
配水管φ50mm布設替工事設計書

工事概要

1. 設計図面との対象番号

- ① 一般平面図
- ② 工種別構造図

2. 工事計画概要

工事費

一金 円也

工種	種別	形状・寸法	単位	変更前			変更後			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
管材費										
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付 φ50×L5,000	本	115.0						
	水道配水用 ポリエチレン管	ブレンエント [°] φ50×L5,000	本	1.0						
	EF片受バンド	φ50×45°	個	2.0						
	EF片受バンド	φ50×22 1/2°	個	5.0						
	EF片受バンド	φ50×11 1/4°	個	5.0						
	EFソケット	φ50	個	6.0						
	離脱付ジョイント	(PE×PE) φ50×50	個	4.0						
	離脱付ジョイント	(PE×SUS) φ50×50	個	2.0						
	PE用離脱付 片受フランジ短管	内外面粉体塗装 φ50	個	1.0						
	PE用離脱付 メカ帽	φ50	個	4.0						
	DIP用フランジ蓋	RF φ50	個	1.0						
	TSキャップ	φ50	個	2.0						
	伸縮可とう継手 パイプエンド	P(ISO) φ50	個	2.0						
	硬質塩化ビニル管	HIVP φ25×4.0m	本	1.0						
	HI, TSエルボ	φ25×90°	個	5.0						

[illegible]

[illegible][illegible][illegible]

(布設)

町道3282号線
配水管φ50mm布設替工事設計書

工事概要

1. 設計図面との対象番号

- ① 一般平面図
- ② 工種別構造図

2. 工事計画概要

工事費

一金 円也

工種	種別	形状・寸法	単位	変更前			変更後			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
管材費										
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付 φ50×L5,000	本	46.0						
	EF片受バンド	φ50×45°	個	6.0						
	EF片受バンド	φ50×11 1/4° (PE×PE)	個	2.0						
	離脱付ジョイント	φ50	個	2.0						
	PE用離脱付 メカ帽	φ50	個	2.0						
	伸縮可とう継手 ハイエント®(P(ISO))	φ50	個	1.0						
	TSキャップ	φ50	個	1.0						
	硬質塩化ビニル管	HIVP φ25×4.0m	本	2.0						
	HI, TSエルボ	φ25×90°	個	7.0						
	HI, TSバルブソケット	φ25	個	3.0						
	HI, TSソケット	φ25	個	1.0						
	GN, HIシモク	φ25	個	1.0						
	ナット閉栓キャップ	φ25	個	1.0						
	台付メタル仕切弁	内外面粉体 φ50(PE×VD) SGP-VD	基	1.0						
	塩ビライニング鋼管	φ50×4.0m	本	1.0						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

設計書

1. 設計図面との対象番号

- ① 一般平面図
- ② 工種別構造図

2. 工事計画概要

一金 一円也

[illegible]

設計書

工 事 概 要

- ## 1. 設計図面との対象番号

- ① 一般平面図
- ② 工種別構造図

- ## 2. 工事計画概要

工 事 費

一金 一円也

[illegible]

一位代価表

代価表に基づく単価一覧表(城里町9月)

単価番号	名称	規格	単位	単価	備考
D-1号単価表	硬質塩化ビニル管据付工	φ 20～25mm	m		
D-2号単価表	TS継手工(塩ビ管用)	φ 13～16mm	□		
D-3号単価表	TS継手工(塩ビ管用)	φ 20～25mm	□		
D-4号単価表	TS継手工(塩ビ管用)	φ 50～75mm	□		
D-5号単価表	RR継手工(塩ビ管用)	φ 50～75mm 離脱防止金具使用	□		
D-6号単価表	硬質塩化ビニル管切断工	φ 13～50mm	□		
D-7号単価表	ポリエチレン管据付工	φ 20～25mm	m		
D-8号単価表	ポリエチレン管継手工	φ 20～25mm	□		
D-9号単価表	ポリエチレン管継手工	φ 50	□		
D-10号単価表	ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工	φ 50	m		
D-11号単価表	ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工	φ 50	箇所		
D-12号単価表	ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工	φ 50	□		
D-13号単価表	ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工	φ 50	□		
D-14号単価表	ポリエチレン管切断工	φ 13～50mm	□		
D-15号単価表	小口径鋼管据付工(人力)	φ 50	m		
D-16号単価表	小口径鋼管継手(管切断のみ)	φ 40～φ 50	□		
D-17号単価表	小口径鋼管継手(ねじ切りのみ)	φ 50～φ 80	□		
D-18号単価表	小口径鋼管継手(ねじ込み接合のみ)	φ 50～65mm	□		
D-19号単価表	不断水連絡工	φ 75 × φ 50	箇所		

代価表に基づく単価一覧表(城里町9月)

単価番号	名称	規格	単位	単価	備考
D-20号単価表	仕切弁設置工(人力)	縦・横型 φ50mm	基		
D-21号単価表	ねじ式弁筐設置	A・B形 1号,底版使用	箇所		
D-22号単価表	空気弁設置工	φ13～25	基		
D-23号単価表	消火栓(空気弁)室設置工(3段)	レジンボックス(3段) 円形,内径600	式		
D-24号単価表	フランジ継手工(鑄鉄管)	JWWA7.5K φ65以下	口		
D-25号単価表	フランジ継手工(鑄鉄管)	JWWA7.5K φ75(80)～100mm	口		
D-26号単価表	鑄鉄管継手取外し	フランジ(7.5K) φ65以下	口		
D-27号単価表	管明示シート工		m		
D-28号単価表	管明示テープ工	φ50以下 天端明示無	m		
D-29号単価表	通水試験(φ800以下に適用)	給水車が不要の場合	m		
D-30号単価表	サドル分水栓建込	VP用 φ50mm×25～30mm	箇所		
D-31号単価表	サドル分水栓建込	PP用 φ50×φ20	箇所		
D-32号単価表	舗装版切断	アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚(15cm以下)	m		
D-33号単価表	舗装版の直接掘削・積込	舗装厚10cm以下・山積0.28m ³	m ²		
D-34号単価表	バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (排ガス2次)	m ³		
D-35号単価表	バックホウ管路埋戻し(砂)	山積0.28m ³ (排ガス2次)	m ³		
D-36号単価表	バックホウ管路埋戻し(発生土)	山積0.28m ³ (排ガス2次)	m ³		
D-37号単価表	バックホウ管路埋戻し(再生碎石RB-40)	山積0.28m ³ (排ガス2次)	m ³		
D-38号単価表	残土運搬工(DID区間:無し)	D4t BH0.28m ³ L=10.0km以下 土砂	m ³		

代価表に基づく単価一覧表(城里町9月)

単価番号	名称	規格	単位	単価	備考
D-39号単価表	残土運搬工(DID区間:無し)	D4t BH0.28m3 L=10.0km以下 As塊	m3		
D-40号単価表	下層路盤工(施工幅1.8m未満)	t=20cm、C-40	m ²		
D-41号単価表	下層路盤工(施工幅1.8m未満)	t=20cm、RC-40 運搬距離40km以内	m ²		
D-42号単価表	下層路盤工(施工幅1.8m未満)	t=35cm、RC-40 運搬距離40km以内	m ²		
D-43号単価表	下層路盤工(施工幅1.8m未満)	t=17cm、M-30	m ²		
D-44号単価表	基礎碎石	碎石の厚さ(7.5cmを超え12.5cm以下)、再生クラッシャーRC-40	m2		
D-45号単価表	コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、生コンクリート高炉24-12-25(20)W/C55%、養生無し、現場内小運搬(無し)	m3		
D-46号単価表	型枠	一般型枠、構造物の種類(小型構造物)	m2		
D-47号単価表	不陸整正(施工幅1.8m未満)	路盤材なし	m ²		
D-48号単価表	アスファルト舗装工(車道・路肩)	t=30mm 瀝青材無、再生粗粒度アスコン(20)	m2		
D-49号単価表	アスファルト舗装工(車道・路肩)	t=50mm Pコート・砂無、再生密粒度アスコン(20)	m2		
D-50号単価表	盛土整地転圧		m3		
E-1号補助表	鉄蓋設置	円形4号 600mm	個		
F-1号運転費	バックホウ運転費	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)・排ガス(2次)	hr		
F-2号運転費	バックホウ運転費	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)・排ガス(2次)	hr		
F-3号運転費	バックホウ運転費	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)・排ガス(2次)	hr		
F-4号運転費	タンバ°運転費(埋戻)	60-80kg	日		
F-5号運転費	タンフトラック運転費	D4t タイヤ損耗費(良好)	日		
F-6号運転費	タンバ°運転(路盤)	60-80kg	日		

代価表に基づく単価一覧表(城里町9月)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D-32号 舗装版切断

単価表

単位：m

(施 工 パ ッ ケ ー ジ 型) 積 算 条 件 区 分				
舗装版種別	アスファルト舗装版厚	コンクリート舗装版厚	コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚	
アスファルト舗装版	15cm以下	-	-	

標準単価 積算単価 = (補正単価 - 無償貸付機械 - 支給品)

--	--	--	--	--

	代表規格	単位	構成比(%)	基準単価	積算単価	備考
機械						
K1						
K2						
K3						
労務						
R1						
R2						
R3						
R4						
材料						
Z1						
Z2						
Z3						
Z4						
市場						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D-44号 基礎碎石

単価表

単位：m2

(施 工 パ ャ ケ ー ジ 型) 積 算 条 件 区 分		
碎石の厚さ	碎石の種類 【 再生クラッシャー 40～0 】	
7.5cmを超え12.5cm以下	再生クラッシャーRC-40	

標準単価 積算単価 = (補正単価 - 無償貸付機械 - 支給品)

--	--	--	--	--

	代表規格	単位	構成比(%)	基準単価	積算単価	備考
機械						
K1						
K2						
K3						
労務						
R1						
R2						
R3						
R4						
材料						
Z1						
Z2						
Z3						
Z4						
市場						

D-45号 コンクリート

単価表

単位：m3

(施 工 パ ャ ケ ー ジ 型) 積 算 条 件 区 分								
構造物種別	打設工法	コンクリート規格 【 24-12-25(20)(高炉) 】	設計日打設量	養生工の種類	圧送管延長距離区分	現場内小運搬	打設高さ、水平打設距離	
無筋・鉄筋構造物	人力打設	生コンクリート高炉24-12-25(20)W/C55%	-	養生無し	-	無し	-	

標準単価 積算単価 = (補正単価 - 無償貸付機械 - 支給品)

--	--	--	--	--

	代表規格	単位	構成比(%)	基準単価	積算単価	備考
機械						
K1						
K2						
K3						
労務						
R1						
R2						
R3						
R4						
材料						
Z1						
Z2						
Z3						
Z4						
市場						

D-46号 型枠

単価表

単位：m2

（ 施 工 パ ャ ケ ー ジ 型 ） 積 算 条 件 区 分		
型枠の種類	構造物の種類	
一般型枠	小型構造物	

標準単価 積算単価 = (補正単価 - 無償貸付機械 - 支給品)

--	--	--	--	--

	代表規格	単位	構成比(%)	基準単価	積算単価	備考
機械						
K1						
K2						
K3						
労務						
R1						
R2						
R3						
R4						
材料						
Z1						
Z2						
Z3						
Z4						
市場						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D-50号 盛土整地転圧

単価表

単位：m3

(施 工 パ ャ ケ ー ジ 型) 積 算 条 件 区 分			
施工幅員	施工数量	障害	
2.5m以上4.0m未満	-	-	

標準単価 積算単価 = (補正単価 - 無償貸付機械 - 支給品)

	代表規格	単位	構成比(%)	基準単価	積算単価	備考
機械						
K1						
K2						
K3						
労務						
R1						
R2						
R3						
R4						
材料						
Z1						
Z2						
Z3						
Z4						
市場						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数 量 計 算 書

[illegible]

直 管 本 数 計 算

上古内1工区 町道0222号線 φ 50mm布設工事

形状寸法	直 管	甲切管 寸 法	乙 切 管			使 用 寸 法	残 管 寸 法
			寸 法	寸 法	寸 法		
EF片受 φ 50mm	N=108					540.00m	
		1.00m	3.14m			4.14m	0.86m
		2.75m	1.98m			4.73m	0.27m
		2.74m	1.13m	0.32m		4.19m	0.81m
		2.85m	1.38m			4.23m	0.77m
		4.05m	0.59m			4.64m	0.36m
		1.02m	2.28m	0.38m		3.68m	1.32m
		4.57m				4.57m	0.43m
			4.27m			4.27m	0.73m
						574.45m	5.55m
計	108.0 本	7.0 本	1.0 本		≡	116.0 本	

胴 卷 テ ー プ 数 量 計 算

上古内1工区 町道0222号線φ50mm布設工事

口径・種別	m／箇所	箇所数	m／本・個	数 量	計
φ 200mm					
PE直管	1.18	4	4.72		
曲 管	1.18	1	1.18		
T 字 管	1.18	3	3.54		
片 落 管	1.18				
F付T字管	1.18	2	2.36		
計					
φ 150mm					
PE直管	0.85	4	3.40		
曲 管	0.85	1	0.85		
T 字 管	0.85	3	2.55		
片 落 管	0.85	1	0.85		
F付T字管	0.85	2	1.70		
計					
φ 100mm					
PE直管	0.59	4	2.36		
曲 管	0.59	1	0.59		
T 字 管	0.59	3	1.77		
片 落 管	0.59				
F付T字管	0.59	2	1.18		
計					
φ 75mm					
PE直管	0.42	4	1.68		
DIP直管	0.42	4	1.68		
曲 管	0.42	1	0.42		
T 字 管	0.42	3	1.26		
片 落 管	0.42				
F付T字管	0.42	2	0.84		
計					
φ 50mm					
PE直管	0.30	4	1.20	116.0	139.20
曲 管	0.30	1	0.30	12.0	3.60
T 字 管	0.30	3	0.90		
片 落 管	0.30	1	0.30		
F付T字管	0.30	2	0.60	1.0	0.60
計					143.40
					≒ 143.00
合計					

土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道0222号線 ϕ 50

割T字管

弃筐撤去

P-1

[illegible]

土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道0222号線 ϕ 50

割T字管

弁筐撤去

P-2

[illegible]

鋪装工面積計算書

ヘロンの公式 $S = (a+b+c) \times 1/2$

$$A = \sqrt{S(S-a) \times (S-b) \times (S-c)}$$

路線名	測点・番号	a	b	c	s	A
町道 0222号線	④	1.47	0.92	1.72	2.055	0.68
(φ50)	⑤	0.90	1.47	1.72	2.045	0.66
	小計					1.34

三斜面積計算

$$A = a \times b \times 1/2$$

台形面積計算

$$A = (a+b) \times 1/2 \times c$$

長方形面積計算

$$A = a \times b$$

[illegible]

上古内1工区 町道0222号線橋梁添架φ50mm布設替工事

[illegible]

上古内1工区 町道3282号線 φ 50mm布設工事

[illegible]

直管本数計算

上古内1工区 町道3282号線 φ 50mm布設工事

形状寸法	直 管	甲切管 寸 法	乙 切 管			使 用 法	残 管 寸 法
			寸 法	寸 法	寸 法		
EF片受 φ 50mm	N=42					210.00m	
		1.99m	2.14m			4.13m	0.87m
		2.40m	1.58m			3.98m	1.02m
		3.84m				3.84m	1.16m
		1.59m	2.96m			4.55m	0.45m
						226.50m	3.50m
計	42.0 本	4.0 本	≡			46.0 本	

胴 卷 テ ー プ 数 量 計 算

上古内1工区 町道3282号線φ50mm布設工事

口径・種別	m／箇所	箇所数	m／本・個	数 量	計
φ 200mm					
PE直管	1.18	4	4.72		
曲 管	1.18	1	1.18		
T 字 管	1.18	3	3.54		
片 落 管	1.18				
F付T字管	1.18	2	2.36		
計					
φ 150mm					
PE直管	0.85	4	3.40		
曲 管	0.85	1	0.85		
T 字 管	0.85	3	2.55		
片 落 管	0.85	1	0.85		
F付T字管	0.85	2	1.70		
計					
φ 100mm					
PE直管	0.59	4	2.36		
曲 管	0.59	1	0.59		
T 字 管	0.59	3	1.77		
片 落 管	0.59				
F付T字管	0.59	2	1.18		
計					
φ 75mm					
PE直管	0.42	4	1.68		
DIP直管	0.42	4	1.68		
曲 管	0.42	1	0.42		
T 字 管	0.42	3	1.26		
片 落 管	0.42				
F付T字管	0.42	2	0.84		
計					
φ 50mm					
PE直管	0.30	4	1.20	46.0	55.20
曲 管	0.30	1	0.30	8.0	2.40
T 字 管	0.30	3	0.90		
片 落 管	0.30	1	0.30		
F付T字管	0.30	2	0.60		
計					57.60
					≒ 58.00
合計					

土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道3282号線 φ 50

排泥 弁篋撤去

P-1

口 延 管 種 別	φ 50mm 8.05m H=0.70m	φ 50mm 220.50m H=0.90m	φ 50mm 1.07m H=0.90m	φ 50mm 1.00m H=0.80m						本復旧 275.54m ² 町道舗装(その他)	506.2m 計	合計
t=15cm以下 舗装切断工	m	×	2.00	×	2.00	×	2.00					
t=15cm以下 コンクリート舗装切断工	m	=	16.10	=	441.00	=	2.14			=	233.71	692.95
t=10cm以下 舗装版取壊し工	m ²											137.77
t=10cm以下 コンクリート版取壊し工	m ²	×	0.60	×	0.60	×	0.60					140
機械掘削工	m ³	=	4.83	=	132.30	=	0.64					142.14
岩掘削工	m ³	×	0.50	×	0.62	×	0.56	×	0.80			140
舗装 ガラ処理工	m ³	=	4.03	=	136.71	=	0.60	=	0.80			5
積込み(ハーズ)	m ³											
残土処理工	m ³	×	0.50	×	0.62	×	0.56	×	0.20			141.54
山砂埋戻し工	m ³	=	4.03	=	136.71	=	0.60	=	0.20			62
路床用碎石埋戻し工	m ³	×	0.27	×	0.27	×	0.21					26.59
機械 発生土埋戻し工	m ³	=	2.17	=	59.54	=	0.22					0.60
再生粗粒As t=3cm 表 層 工	m ²			×	0.12	×	0.12					140
M-30 t=17cm 上層路盤工	m ²	=	26.46	=	0.13			×	0.60			137.77
RC-40 t=20cm 下層路盤工	m ²							=	0.60			140
再生粗粒As t=3cm 表 層 工	m ²	×	0.60	×	0.60	×	0.60					137.77
M-30 t=17cm 上層路盤工	m ²	=	4.83	=	132.30	=	0.64					140
RC-40 t=40cm 下層路盤工	m ²	×	0.60	×	0.60	×	0.60					137.77
F-18-25BB t=10cm コンクリート	m ²	=	4.83	=	132.30	=	0.64					
RC-40 t=20cm 砂利道	m ²											
C-40 t=20cm 砂利道	m ²					×	1.00					1.00
						=	1.00					1

土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道3282号線 ϕ 50

排泥 弃筐撤去

P-2

[illegible]

上古内1工区 町道3282号線 給水管布設工事

[illegible]

土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道3282号線 給水管

P-1

[illegible]

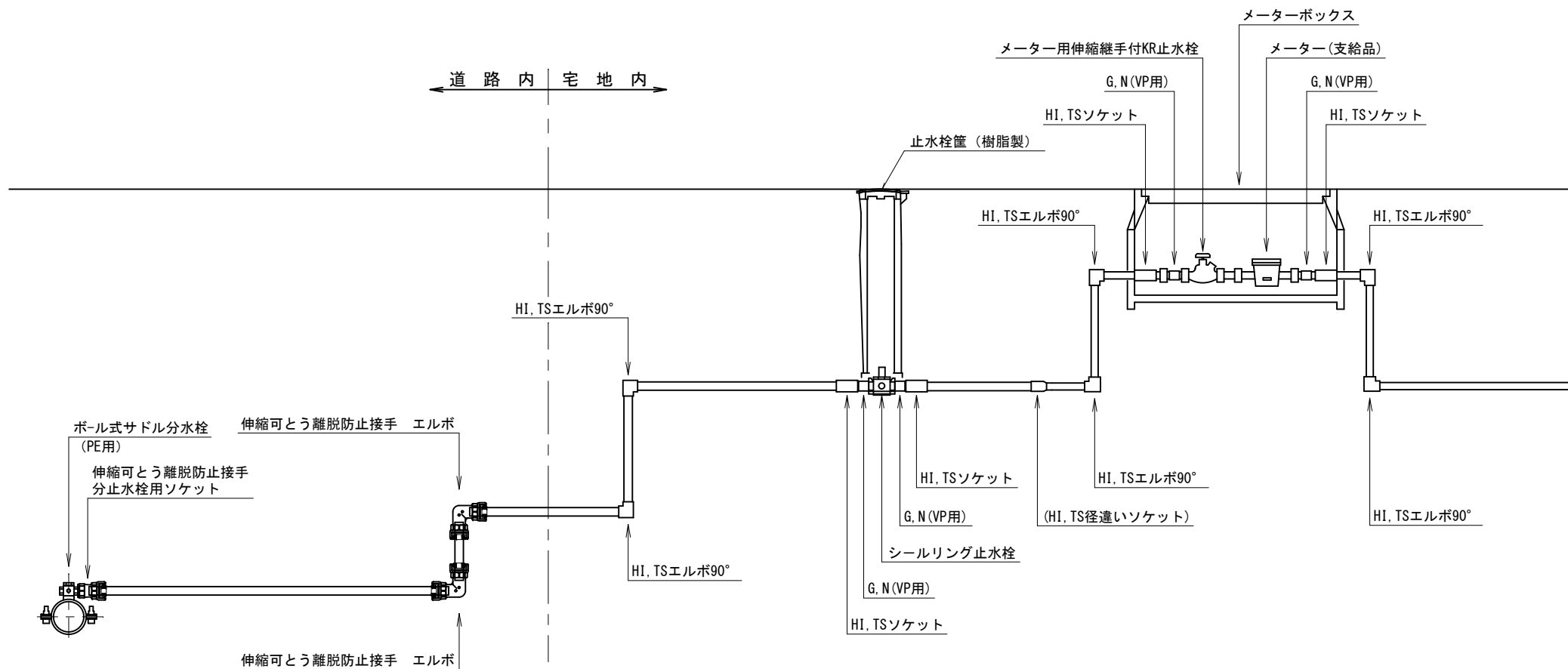
土 工 数 量 計 算 書

上古内1工区 町道3282号線 給水管

P-2

[illegible]

新設管給水管取り出し標準図 S=Free



施 工 仕 様

(色 彩 ・ 種 類 ・ 敷 設 方 法 等)

1. 埋設シートの色彩

区 分	地 色	文 字
水 道 管	青	白
工 業 用 水 道 管	白	黒

2. 埋設シートの種類

水 道 管 の 場 合

危険この下に水道管あり

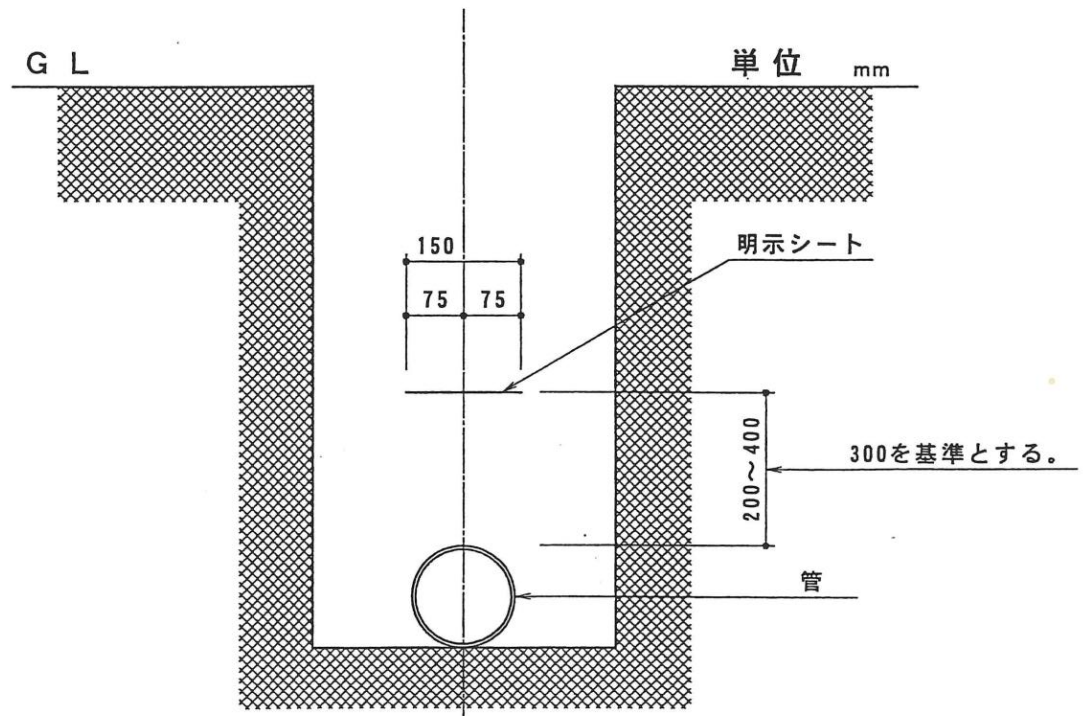
工業用水道管の場合

危険この下に工業用水道管あり

※ 導水管、送水管、配水管の区別は明示テープによりおこなう。

3. 敷 設 方 法 等

1. 埋設管の上部 200～400mmの位置に、連続して敷設すること（300mmを基準とする）。
2. 埋設管布設工事に伴う接続部、異形管等のコンクリート防護部にも、まんべんなく連続して敷設すること。
3. 十分な締固めを行い、凹凸のないよう敷設を行うこと。
4. 標準敷設断面図（幅150mm埋設シート使用の場合）。



配管工事仕様書

城里町役場

I. 一般事項

1. 概 要

本仕様書は、令和7年度 城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内地区)1工区に適用する法令、その他特別に定めるものの他はすべて本仕様書によるものとし、監督員の指示に従い、誠実にしてかつ定められた期間内に完全に施工するものとする。又、本仕様書に特に定めていない事項においては、すべて監督員の指示による。

2. 施工規則及び契約条例

請負者は、茨城県工事施工規則、城里町契約条例及びその他本町役場の定める諸規定に準拠して施工するほか、配水管工事に関する技術基準及び関連規定に従って施工すること。

3. 施工、現場管理等

請負者は、施工に当り、現場に代理人を常駐させて、次の事項に留意して常に適切な管理を行わなければならない。

なお、これらに要する費用は請負者の負担とする。

- (1) 交通安全の確保
- (2) 公衆に対する迷惑の防止
- (3) 災害の防止対策
- (4) 施工現場の保安、保護対策
- (5) 危険物の安全確保
- (6) 隣接工作物等に対する保全
- (7) 事故発生時の即時報告と処理
- (8) その他工事を円滑に進捗させる事項

4. 諸法規の遵守と手続

請負者は、施工に当り、関係諸法規を遵守すると共に遺漏なく手続きをとらなければならない。

なお、必要あるときは監督員と協議を行うものとする。

5. 検 査

(1) 工事が主要な段階に至ったときは、その都度監督員の検査を受けて承認を得てから、次の工事を進めるものとする。

(2) 工事が完了したときは、社内検査を行ったのち下検査を受け、手直しがある場合は速やかにそれを終了した上竣工検査を受けるものとする。

6. その他の留意すべき事項

- (1) 本仕様書及び設計書に疑義を生じた場合は、監督員の指示によるものとし、独断で処理してはならない。
- (2) 入札するに当っては、設計数量が示されている場合はこれを参考数量とし、改めて設計図書により積算を行って入札しなければならない。
従って、契約後における数量についての異議は原則として認めないものとする。
- (3) 設計変更が生じた場合は、契約条項に基づき契約者が相互に協議を行った上公正に処理するものとする。

7. 跡片付け

工事の終了した時は当該工事に関連する部分の跡片付け及び清掃等を工事期間内に完了すること。

8. 提出書類

本工事について請負者は、下記の工事関係書類を必要部数提出すること。

なお、これらに要する費用は、請負者の負担とする。

- (1) 本役場の規定に記載の書類
- (2) その他別紙に定めるもの

Ⅱ. 配管工事

1. 提出書類

- 1) 施工計画書
- 2) 着手届
- 3) 現場代理人、主任技術者届
- 4) 同上の経歴、資格証明書
- 5) 工事に係る職種別資格証明書
- 6) 工事工程表
- 7) 材料検査願（砂・碎石等は見本を提出し、承認を得る。）
- 8) メーカーリスト（骨材等は現場振るいわけを行い、承認を得る。）
- 9) 施工図、承認図（原図承認、設計図書と変更部分は赤書きをする。）
- 10) 工事報告書(日報、月報)
- 11) 納入伝票
- 12) コア採取による密度試験
- 13) コア採取によるアスファルト量抽出試験
- 14) 各試験成績書
- 15) 管理図表
- 16) 工事写真（カラーアルバム）
- 17) 竣工図（製本したもの）

2. 工事仕様

- 1) 工事期間中、設計図書等により変更が生じた場合は協議書を提出し、監督員の承認を得る。
なお、協議書には変更理由・工事方法等を図示すること。
- 2) 鋼管の使用区別
設計図書による。
- 3) バックホウ及び掘削断面の区分(設計図書によること)
バックホウ掘削の断面、深さは設計図書による。
- 4) 転圧の区分
 - ア) 機械の区分

路盤転圧機械	振動ローラー	3～4t
--------	--------	------
 - イ) 一層の転圧厚

砂・発生土・路床用碎石		
振動ローラー		20cm 以内
タンパー、ランマー		20cm 以内

切込碎石	振動ローラー	20cm 以内
粒調碎石	振動ローラー	20cm 以内
表層、基層	振動ローラー	5cm 以内
	振動コンパクター	5cm 以内

5) 離脱防止、特殊押輪使用について

異形管部（十字管、丁字管、曲字管）の継手部使用を原則として、その前後には切管を使用しないものとする。

なお、異形管の前後に切管を使用した場合は請負者の負担において、離脱防止、特殊押輪を使用すること。（異形管の前後には定尺物を使用すること。）尚、設計図書に明示の場合はこの限りではない。

6) 矢板使用の区分

国・県道及び伏越、その他において床掘深度が 1.5m を超える場合は原則として土留工を行うこと。

掘削等において深さが 1.5m 以上 3m 未満の場合 アルミ矢板

掘削等において深さが 3m 以上の場合 鋼矢板

なお、設計図書に明示の場合はこの限りではない。

7) レジンボックスの使用について

レジンボックスは破損しないように管理及び据付等には十分注意すること。

8) 胴巻きテープ仕様について

ア) 胴巻きテープの間隔

・管長 4m 以下 3 ヶ所/本

（管の両端から 15～20cm ならびに中間に 1 ヶ所）

・管長 5～6m 4 箇所/本

（管の両端～5～20cm ならびに中間に 2 ヶ所）

・特殊管で上記に該当しない場合は、テープの間隔が 2m を超えないようにする。

9) 出来形の規格値について

・ I の一般事項による。

10) 工事写真について

工事写真は、工種・工程別に 50m 間隔及び I P 点毎にて撮影すること。

11) 着工に際して

着工前に官民界を確認の上着工すること。

12) 残土処理工について

運搬距離の軽微な変更は行わない。

3. 配管材料規格

材料はすべて、日本工業規格（J I S）、日本水道協会規格（J WWA）等に適合した材料でなければならない。但し、監督員の承認があればその限りではない。

別紙 2

○一般土木工事における「受注者希望型」の場合の特記仕様書

(週休 2 日制での施工について)

第〇条 本工事は、「週休 2 日制促進工事」(以下、本条において「週休 2 日制促進工

事」という。)であり、「城里町が発注する週休 2 日制促進工事の実施要領」(以下、「要領」という。)第 5 条第 1 項第 2 号に規定する受注者希望型を適用する。

2 週休 2 日制に取り組む場合は、受注者の希望に基づき、要領第 3 条に定める完全週休 2 日制又は 4 週 8 休制いずれかの形式を受発注者協議より決定する。なお、形式決定後の変更はできないものとする。

3 前項により、要領第 2 条に規定する週休 2 日制での施工をすることとなった受注者(以下、本条において「受注者」という。)は、週休 2 日制での施工に当たり、要領第 6 条に基づき、あらかじめ実施工程を立て、工事着手までに監督職員と協議すること。なお、完全週休 2 日制の場合は、年末年始休暇及び夏季休暇を従前通り確保した上で、全ての土曜日及び日曜日を現場閉所日とし、4 週 8 休制の場合は、月単位で 28.5% (2/7) の日数を現場閉所日とすること。(2/7 未満または 2/7 を超えた現場閉所日は設定しないこと。) また、実施工程を定めた結果、契約工期内に工事を完成できないことが判明した場合、受注者は、工事請負契約第 19 条、第 22 条及び第 24 条の規定による工期の延長変更を請求することができる。

4 受注者は、週休 2 日制による施工について、下請企業等の理解を得た上で実施することとし、様式 1 により作成した関係者確認書の写しを工事着手日までに監督職員に提出すること。

5 受注者の都合により、要領第 3 条に基づき設定した現場閉所日に工事等を行おうとする場合、受注者は、事前に監督職員と協議の上、振替現場閉所日を徹底すること。完全週休 2 日制の場合は、振替現場閉所日は同一週内において設けることを原則とするが、土曜日の振替現場閉所日は翌週内に設けることも可とする。なお、この項では、「週」について、日曜日から始まり土曜日までで終わる一連の 7 日間の単位として取り扱うこととする。4 週 8 休制の場合は、現場閉所日と同じ月単位の範囲内で設けることを原則とするが、月単位の最終週にあつては、翌月の第一週内に設けることも可とする。

6 受注者は、週休 2 日制で施工することについて、土木工事保安対策技術指針に基づき設置する標示板(工事中看板)及び工事説明看板において標示すること。ただし、この標示に要する費用については、設計変更の対象外とする。

7 受注者は、適宜、次に掲げる書類等を監督職員に対し提示し、現場閉所の実績について確認を受けること(工事完成通知書の提出までに、全ての確認を受けること)。

(1) 工事現場の労働者の勤務状況が分かる書類(月間・週間工程表、作業日報等)

(2) 下請企業等の労働者については、当該工事における当該下請企業の作業期間及び内容等が分かる書類（作業日報等）

(3) 月単位で現場閉所日の割合が把握できる書類（4週8休制のみ、前2号に基づき現場閉所日を集計した資料等）

- 8 現場閉所日確保率に応じ、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率及び現場管理費率に補正係数を乗じた設計変更を行う。なお、現場閉所日確保率とは、工事着手日から工事完了日までの期間の土曜日及び日曜日のうち、実際に現場閉所ができた日数の割合とするが、詳細については茨城県土木部が発注する週休2日制促進工事の実施要領第5条に示す「別に定める経費補正等基準」である「週休2日制促進工事における経費補正等基準（一般土木工事編）」（以下、「県経費補正等基準（一般土木工事編）」という。）による。

現場閉所日確保率	100%以上
労務費に対する補正係数	1.04
機械経費（賃料）に対する補正係数	1.02
共通仮設費率に対する補正係数	1.03
現場管理費率に対する補正係数	1.05

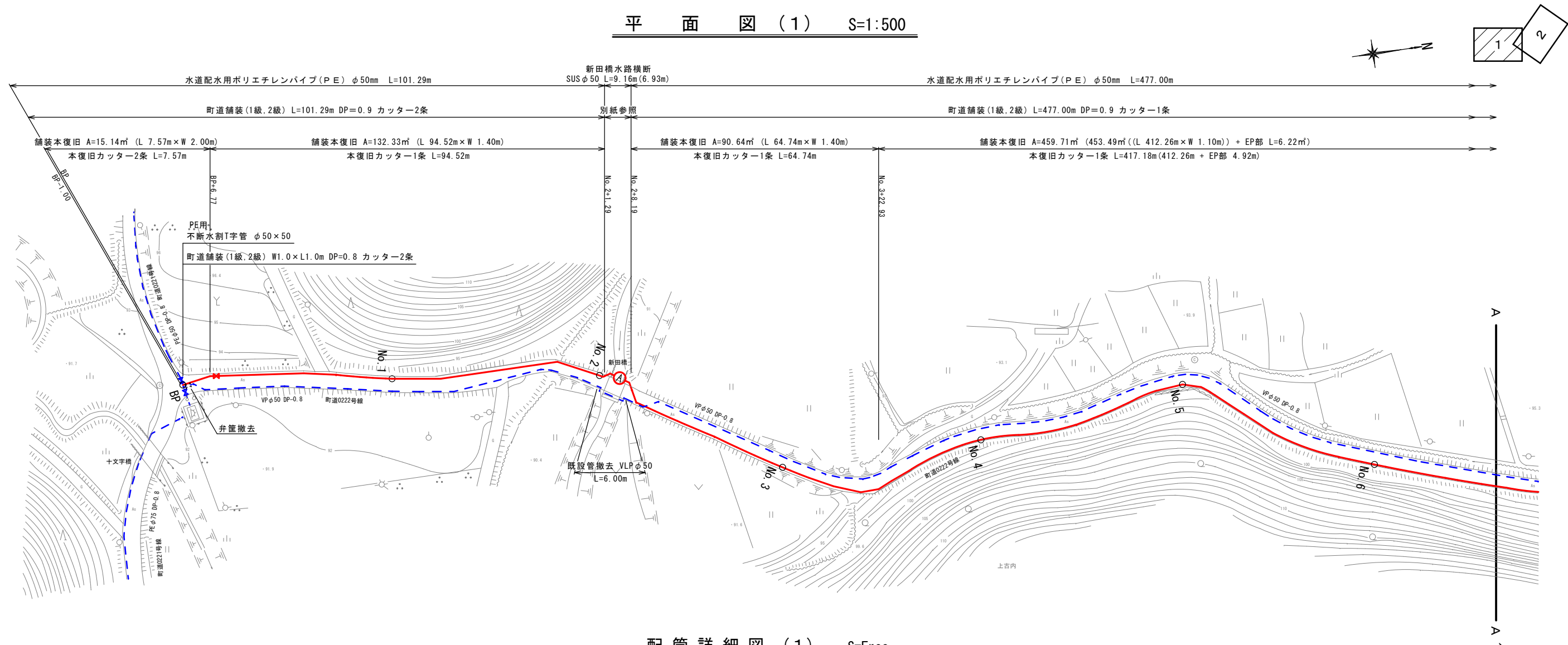
※市場単価方式による積算に当たっては、現場の閉所状況に応じて「県経費補正等基準（一般土木工事編）」に示す補正係数を乗じる。

- 9 受注者希望型の受注者が、受発注者協議により週休2日制で施工するとしたにも関わらず、週休2日制による施工に取り組む意思が見られない場合、契約条件違反として取り扱う。

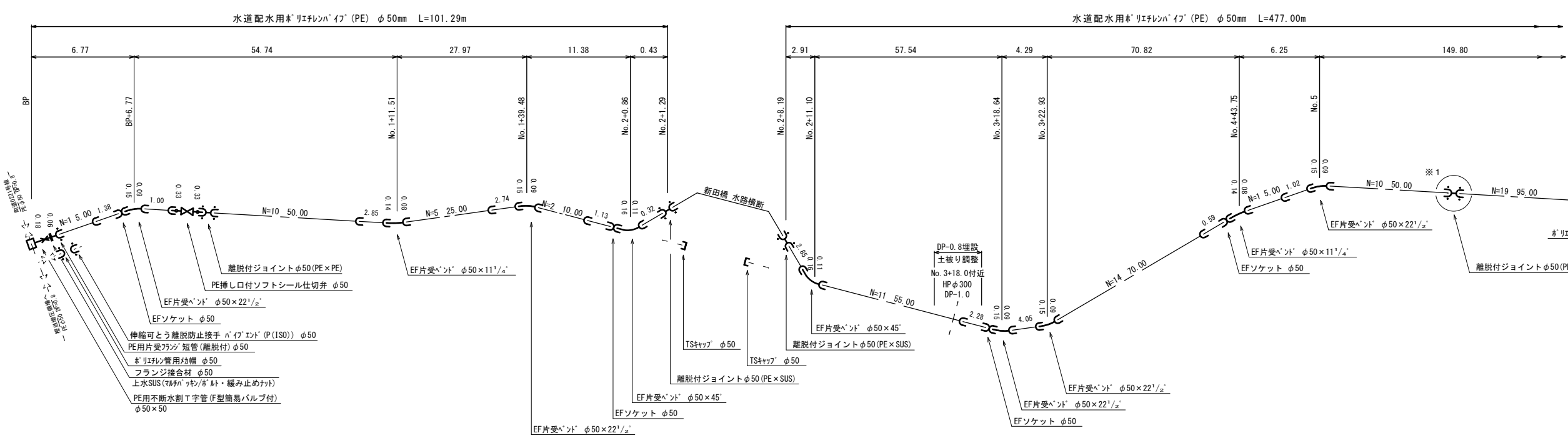
図

面

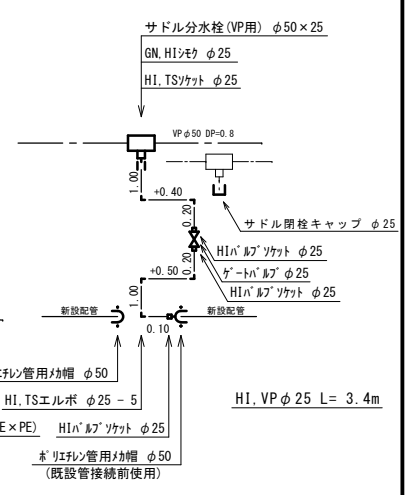
平面図(1) S=1:500



配管詳細図(1) S=Free

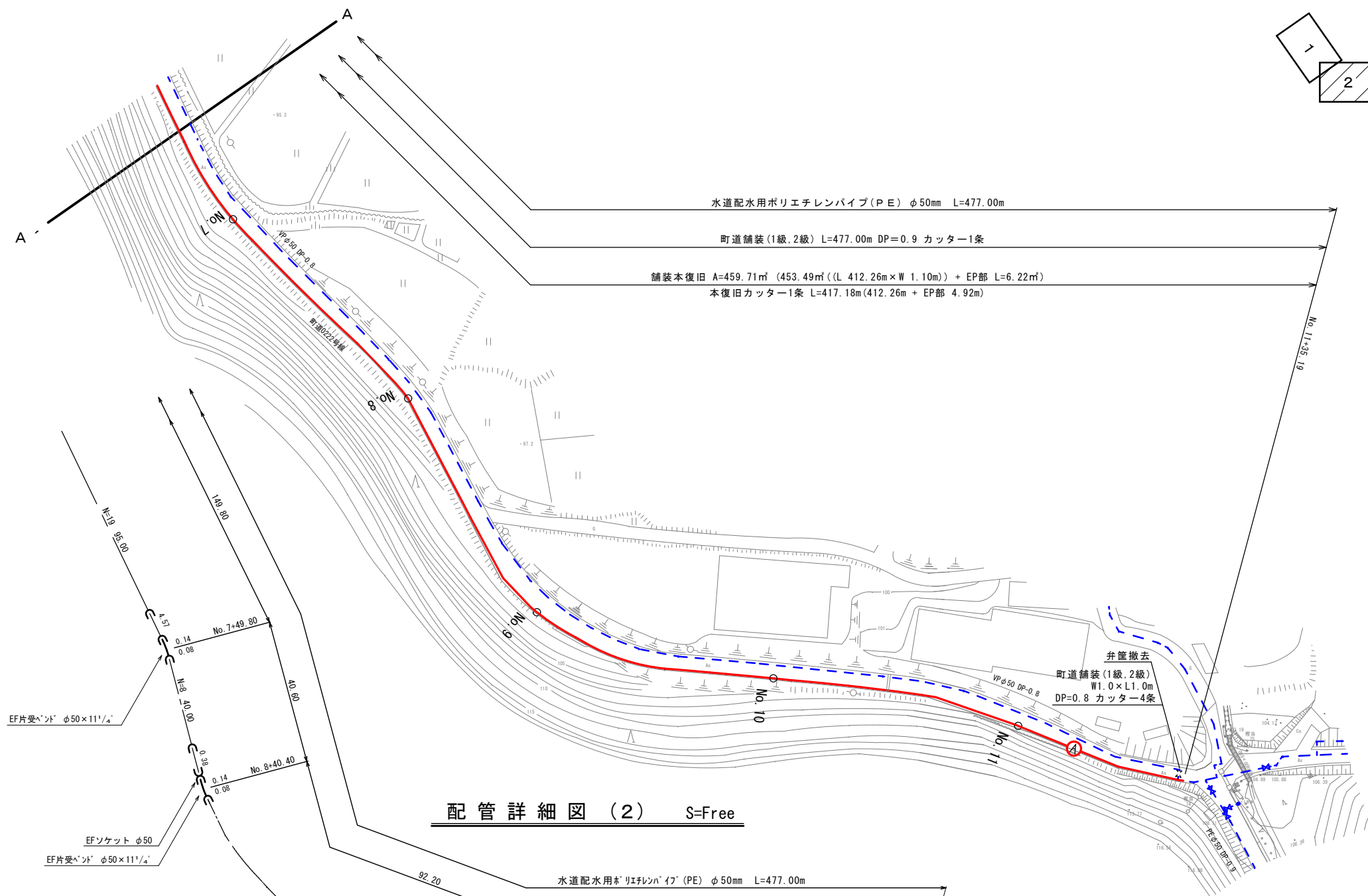


※ 1 No. 6水圧試験時参考図

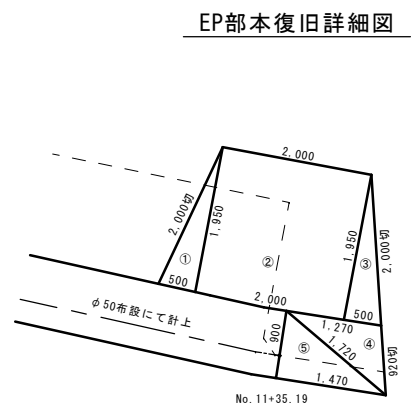


施工年度	令和7年度
工事名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路線名	町道022号線
工事箇所	城里町上古内地区内
図面種別	平面図(1)・配管詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	全8葉の内1号(/)
城里町上下水道課	

平面图 (2) S=1:500



配管詳細図 (2) S=Free



EP部本復旧詳細図

本復旧切断

$$2.00 + 2.00 + 0.92 = 4.92 \quad 4.92\text{m}$$

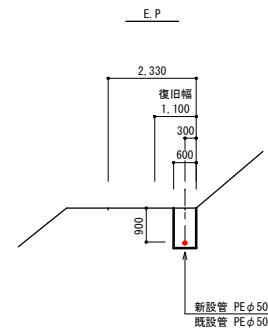
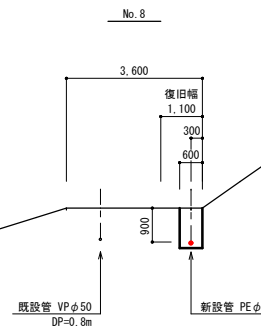
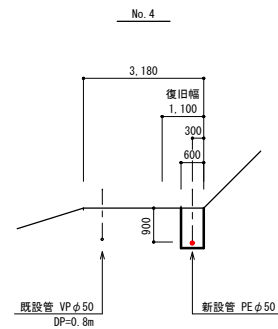
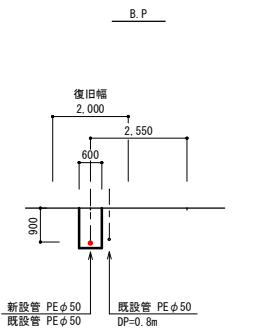
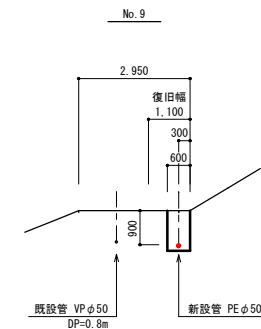
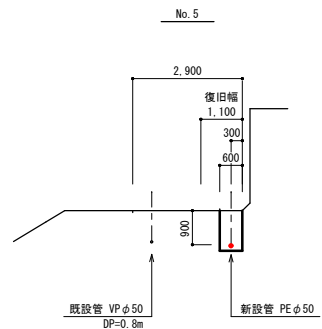
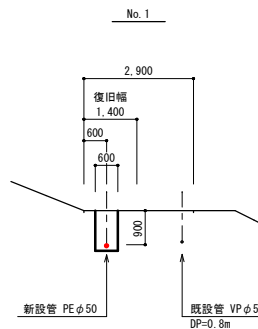
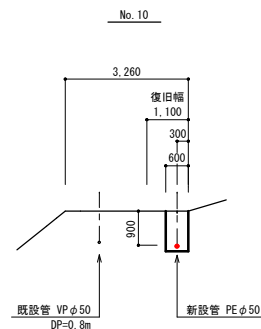
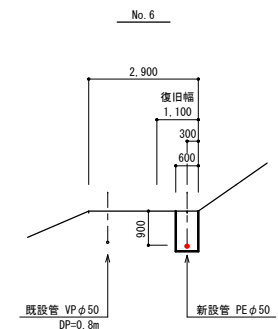
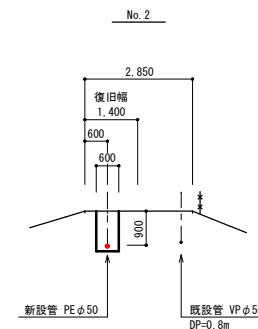
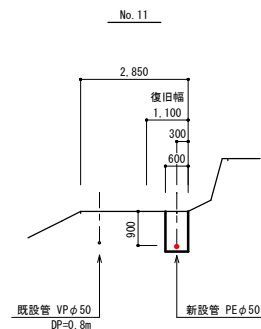
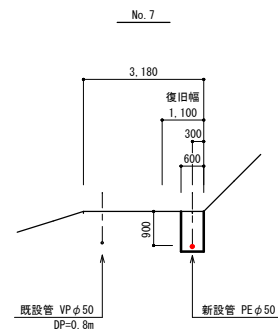
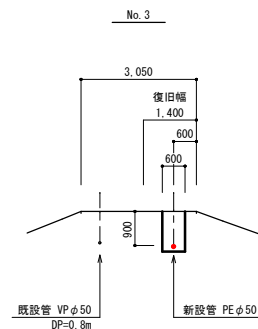
本復旧面積

町道舗装(1級,2級)

合計 = 6.22m²

施工年度	令和 7 年 度
工 事 名	令和 7 年度城里町下水道事業 老朽管更新工事(上古内 1 工区)
路 線 名	町道022号線
工事箇所	城 里 町 上 古 内 地 内
図面種別	平面図(2)・配管詳細図(2)
縮 尺	図 示
図面番号	全 8 葉の内 2 号 (/)
城 里 町 上 下 水 道 課	

横断図 S = 1/100

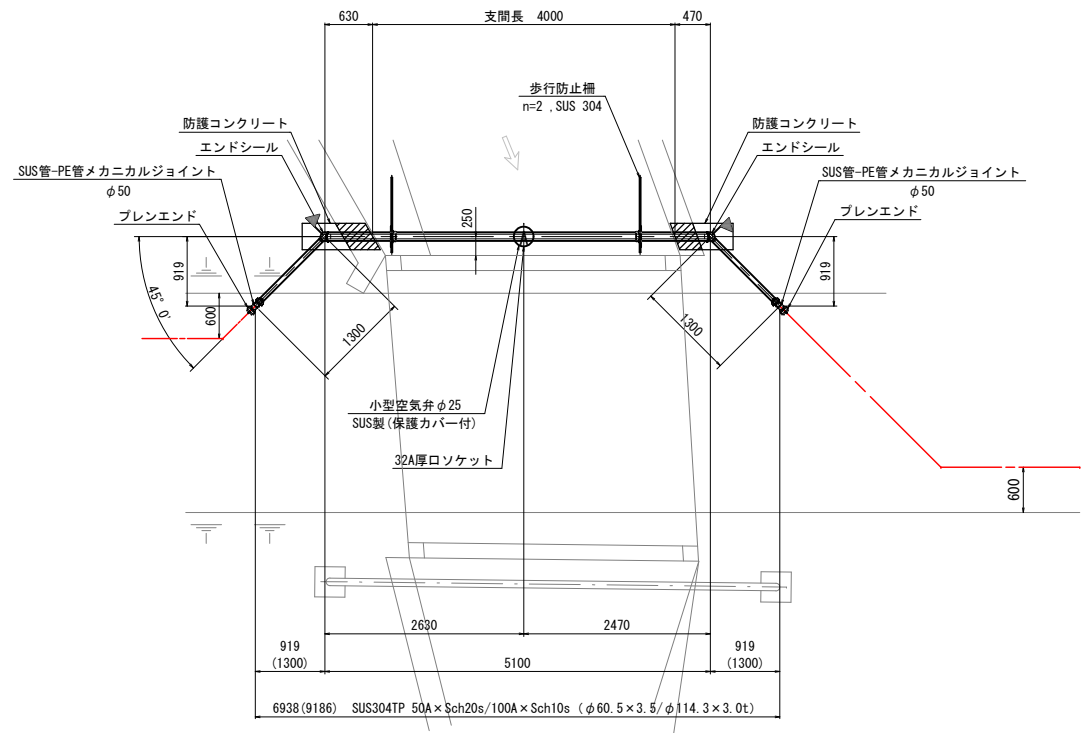


施工年度	令和7年度
工事名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路線名	町道0222号線
工事箇所	城里町上古内地内
図面種別	横断図
縮尺	図示
図面番号	全8葉の内3号(/)
城里町上下水道課	

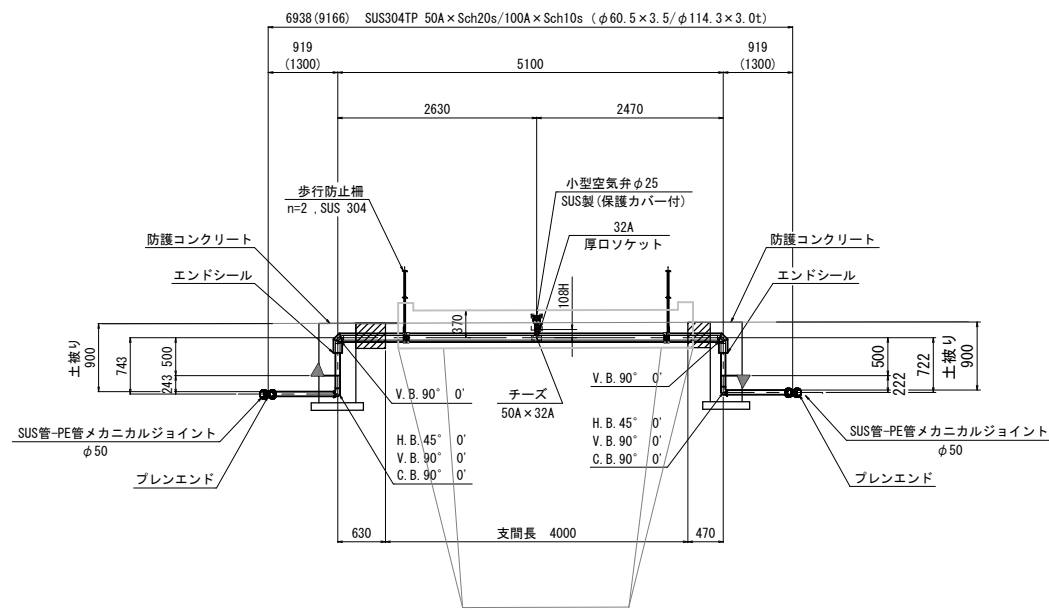
新田橋水管橋一般図
(両端固定パイプビーム形式)

本 管 SUS304TP 50A
外装管 SUS304TP 100A

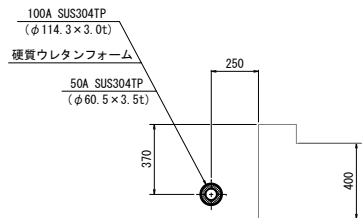
平 面 図
S=1:50



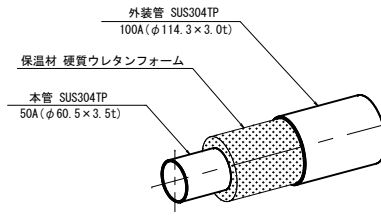
側 面 図
S=1:50



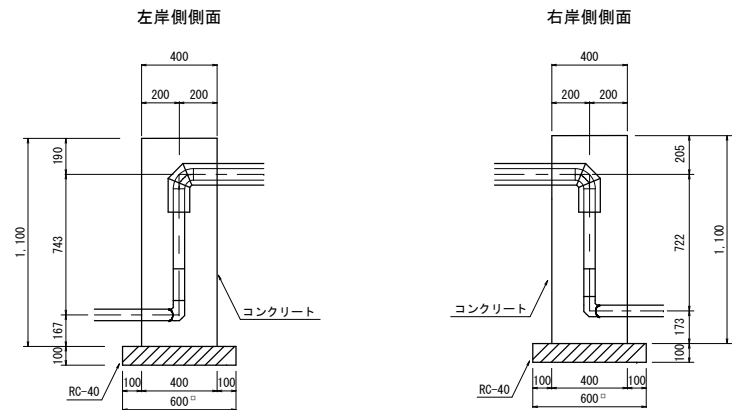
断 面 図
S=1:20



二重管保温詳細図
S=Free



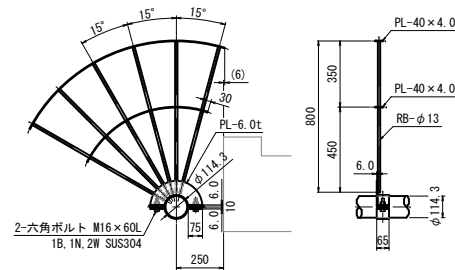
コンクリート防護詳細図
S=1:20



水管橋部品詳細図

歩行防止柵
S=1:20

※ 材質は、SUS 304とする。



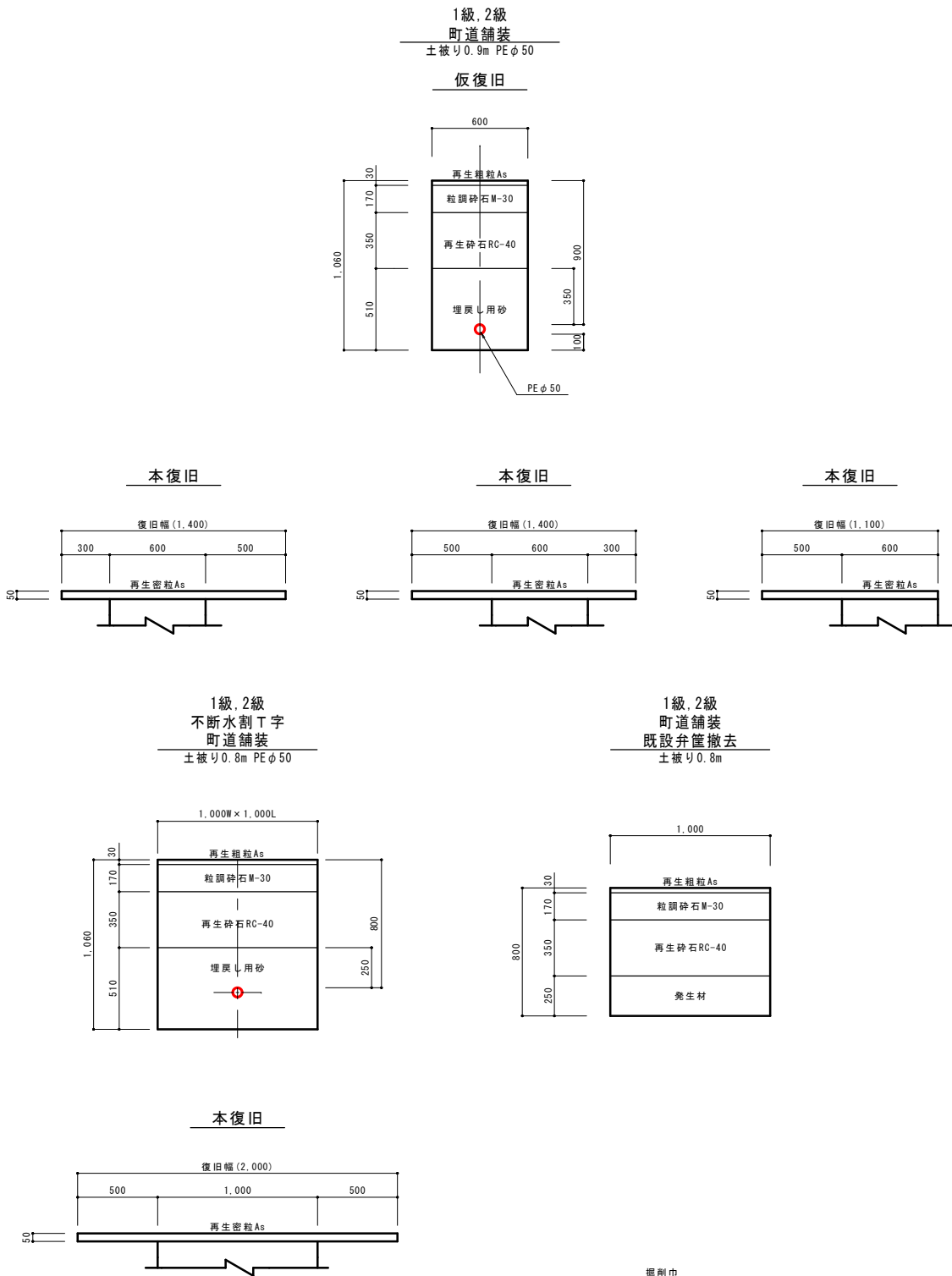
《特記事項》

- 表記単位
特に示さない限り、寸法はmm単位とし、() 内寸法は実長とする。
- 使用材質
本 管 : SUS304とする。
外装管 : SUS304とする。
その他特に示さない限り、使用する材質はSUS304とする。
- 適用規格
(1) 鋼管は配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3459による。
(2) その他の鋼材は以下に挙げる規格もしくはこれらに準ずるものを用いる。
 - ・熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4304
 - ・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4305
 - ・ステンレス鋼棒 JIS G 4303
(3) 異形管の製作寸法は、水輸送用塗覆鋼管の異形管JIS G 3443-2による。
- 塗覆装
内 面 : 無塗装とする。
外 面 : 埋設部のみポリウレタン被覆とする。
- 記号
▶ 印は現場溶接箇所を示す。
- 製品の品質保証は、日本水道協会の検査合格品とする。
- 設計照査、製作、施工は日本水道鋼管協会の指針に準拠、属するものとする。

※ ▶ 現場溶接 2箇所
(埋設部)

施工年度	令和 7 年 度
工 事 名	令和 7 年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内 1 工区)
路 線 名	町道0222号線
工事箇所	城里町 上 古 内 地 内
図面種別	水管橋一般図
縮 尺	図 示
図面番号	全 8 葉の内 4 号 (/)
城里町上下水道課	

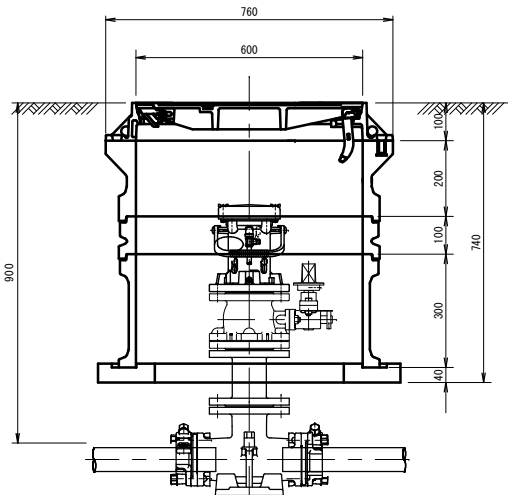
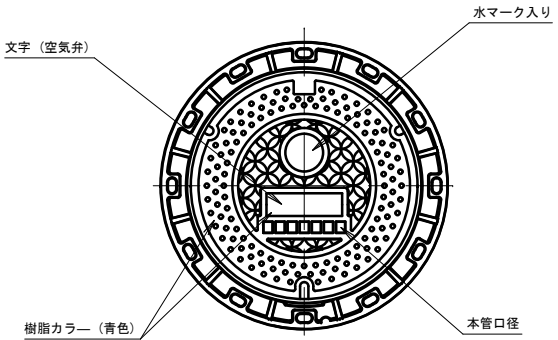
掘削復旧断面図 S = 1/20



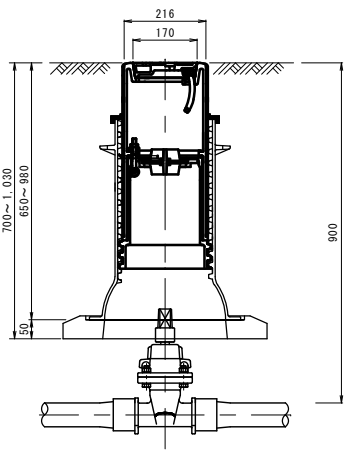
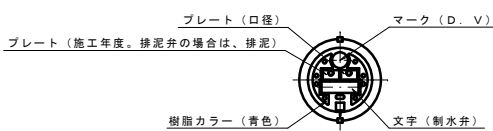
管巻仕様

種別	上水道管
テープの色彩	青に白文字
文字の大きさ	タテ・ヨコ8mm 文字間隔4mm程度
表示間隔	3mm程度
寸法	巾3.0cm
文字名	水道管
埋設年西暦	〇〇〇〇年(令和〇〇年)
巻数	1回半巻

空気弁室据付図(参考) S=1/10
H=0.90m

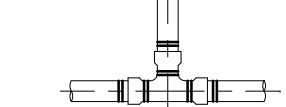
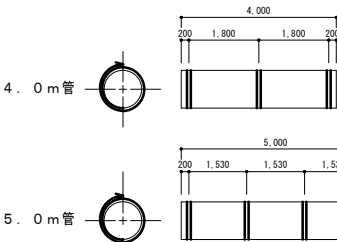


仕切弁篋据付図(参考) S=1/10
φ50 H=0.90m



直管

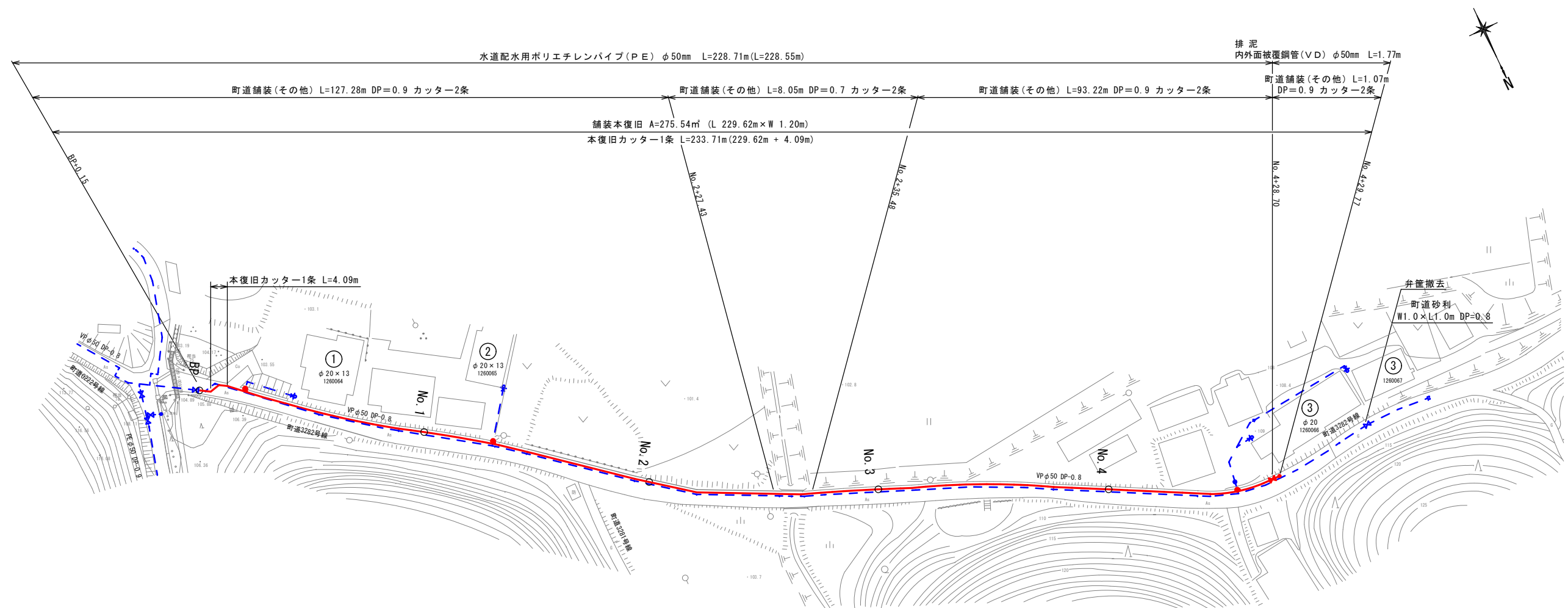
異形管



※ 切管使用の場合は、テープ間隔が2.0m以上にならないようにテープ巻を行う。

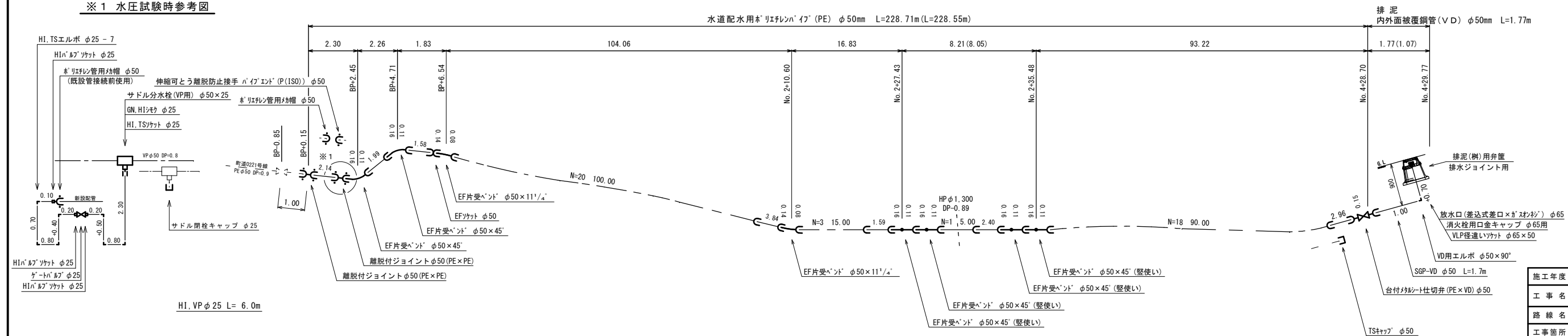
施工年度	令和7年度
工事名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路線名	町道0222号線
工事箇所	城里町上古内地区
図面種別	掘削復旧断面図 空気弁室・仕切弁篋据付図(参考)
縮尺	図示
図面番号	全8葉の内5号(/)
城里町上下水道課	

平面图 S=1:500



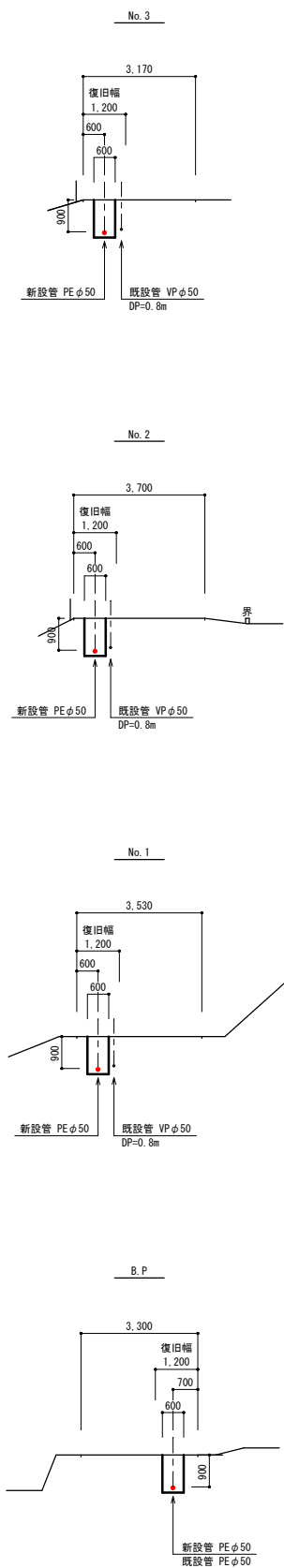
配管詳細図 S=Free

※ 1 水圧試験時参考図

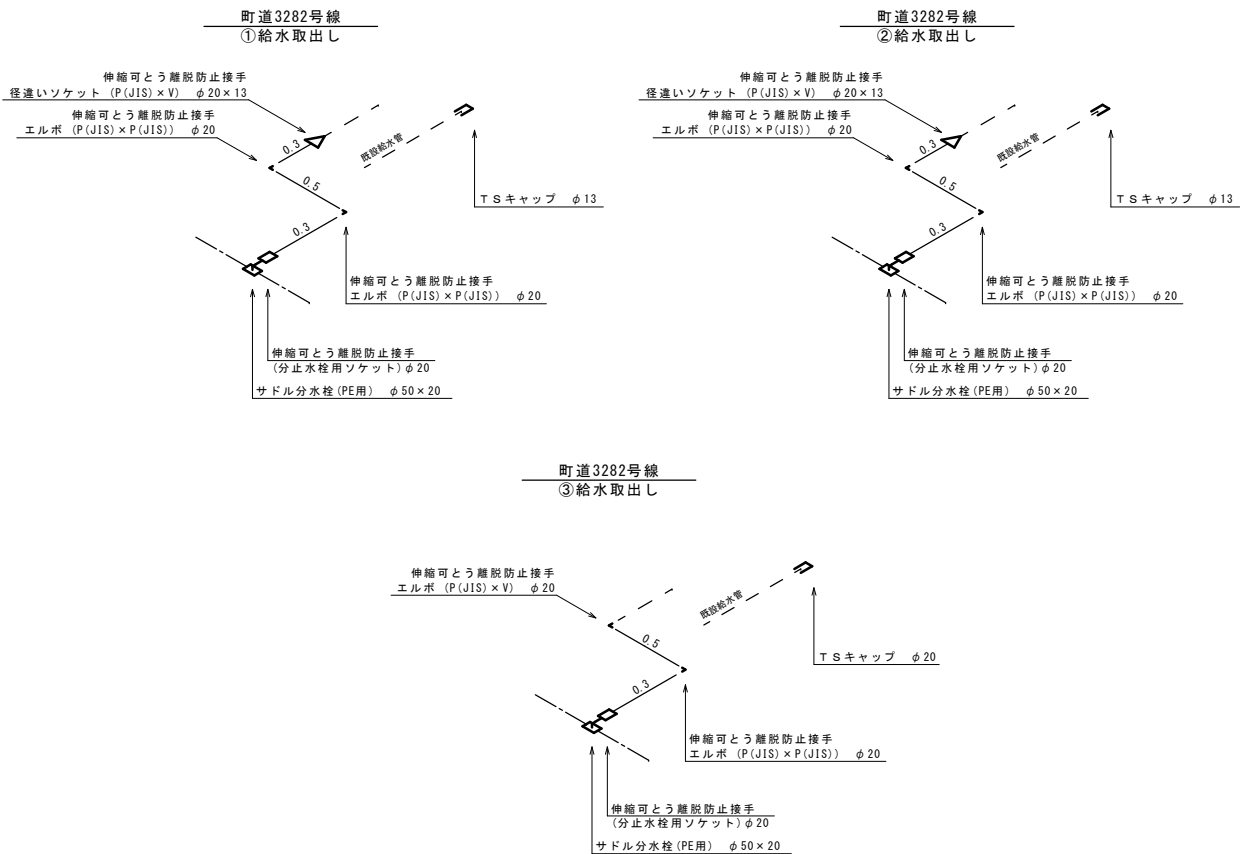


施工年度	令和 7 年度
工事名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路線名	町道3282号線
工事箇所	城里町上古内地内
図面種別	平面図・配管詳細図
縮尺	図 示
図面番号	全 8 葉の内 6 号 (/)
城里町上下水道課	

横断図 S = 1/100



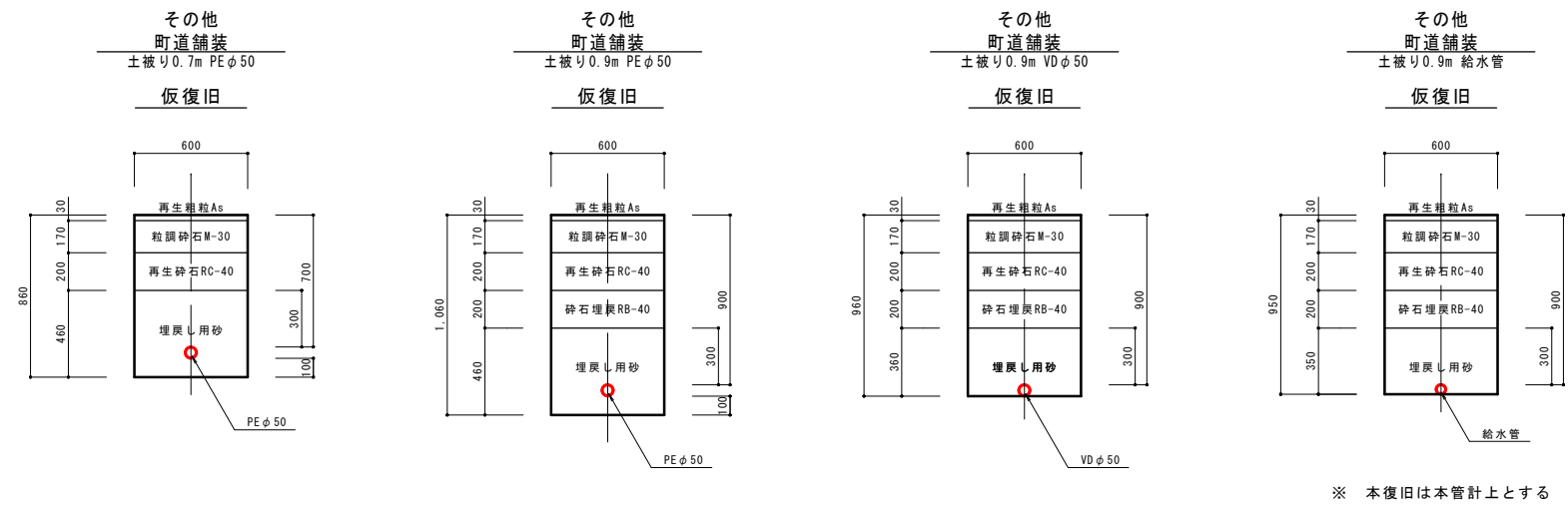
給水取出し詳細図 S = Free



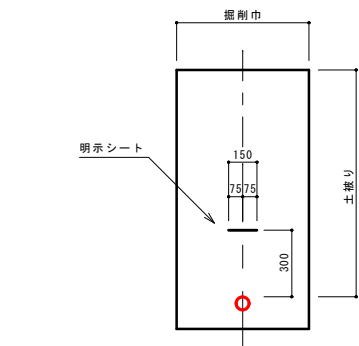
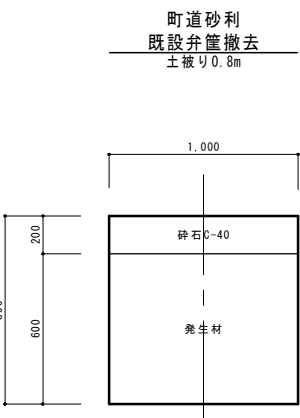
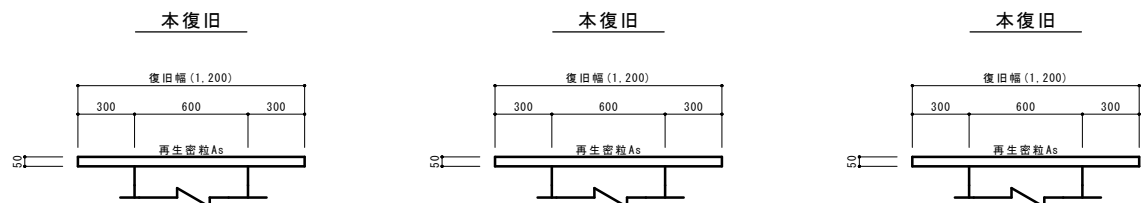
町道3282号線				
給水番号	口径	管延長	道路種別	備考
①	20	L=1.1m	その他	
②	20	L=1.1m	その他	
③	20	L=0.8m	その他	
計	$\phi 20 - 3$	L=3.0m		

施工年度	令和7年度
工事名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路線名	町道3282号線
工事箇所	城里町上古内地区内
図面種別	横断面・給水取出し詳細図
縮尺	図示
図面番号	全8葉の内7号(/)
城里町上下水道課	

掘削復旧断面図 S = 1/20

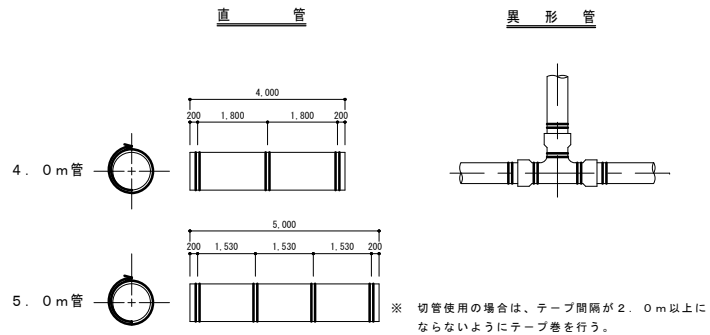


※ 本復旧は本管計上とする

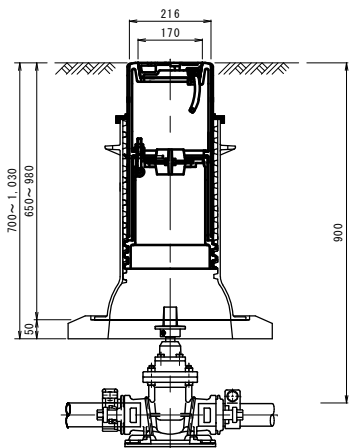
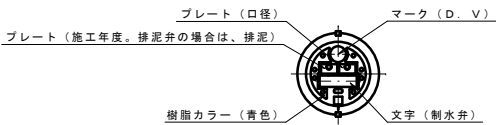


管 巻 仕 様

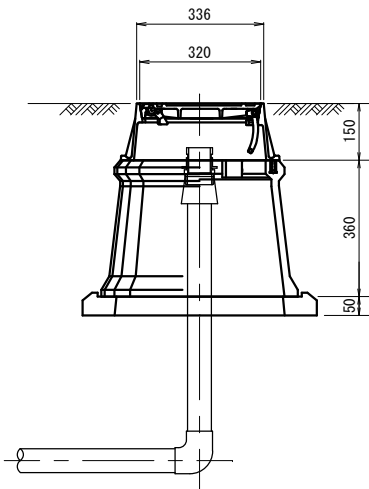
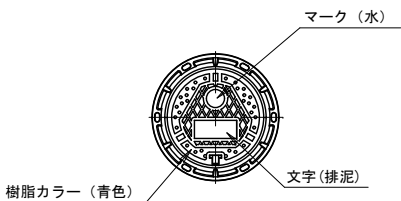
種 別	上 水 道 管
テープの色彩	青 に 白 文 字
文字の大きさ	タテ・ヨコ8mm 文字間隔4mm程度 表示間隔 3mm程度
寸 法	巾 3.0cm
文 字 名	水 道 管 埋設年西暦〇〇〇〇年(令和〇〇年)
巻 数	1 回 半 巻



仕切弁篋据付図(参考) S=1/10
φ50 H=0.90m



排水ジョイント用弁篋据付図(参考) S=1/10
φ50 H=0.90m



施工年度	令 和 7 年 度
工 事 名	令和7年度城里町水道事業 老朽管更新工事(上古内1工区)
路 線 名	町道3282号線
工事箇所	城里町上古内地内
図面種別	掘削復旧断面図 弁篋据付図(参考)
縮 尺	図 示
図面番号	全 8 葉の内 8 号 (/)
城里町上下水道課	